

第四十一回帝國議會 衆議院 作業會計法中改正法律案外六件

作業會計法中改正法律案
海軍工廠資金會計法中改正法律案
國債整理基金特別會計法中改正法律案
臨時國庫證券法中改正法律案
朝鮮事業公債法中改正法律案
臺灣事業公債法中改正法律案

委員會會議錄(速記)第二回

會議

大正八年一月二十九日午後一時三十分開議

出席委員左ノ如シ

- 粕谷 義三君 澤 末太郎君 匹田 鏡吉君
秋本 喜七君 西村 種禮君 牧野鐵九郎君
津末 良介君 秋田寅之介君 田中 善立君
柵瀬軍之佐君 西村丹治郎君 津田 毅一君
同月二十八日委員石川又八君辭任ニ付同日其ノ補闕トシテ平山岩彦君ヲ議長ニ於テ選定セリ
出席國務大臣左ノ如シ
海軍大臣 加藤友三郎君
出席政府委員左ノ如シ
朝鮮總督府參事官 大塚常三郎君
朝鮮總督府事務官 河内山樂三君
大藏次官 神野勝之助君
大藏省理財局長 森 俊六郎君
海軍主計大監 久野 工君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

- 作業會計法中改正法律案
海軍工廠資金會計法中改正法律案
國債整理基金特別會計法中改正法律案
事業公債金特別會計法案
臨時國庫證券法中改正法律案

○委員長(粕谷義三君) ノレデハ開會致シマス、一寸御諮リ致シテ置キマスガ、此委員會ニ付託サレマシタ案ハ、都合七案アリマスガ、此各案ヲ順次政府ノ説明ヲ聽キ、而シテ質問ヲ致シテ參リタイト思ヒマスガ、先ヅ第一ニ作業會計法中改正法律案 之ニ付テ政府ノ御説明ヲ伺フヤウニシタイト思ヒマス

○政府委員(久野工君) 本案ハ所管ト致シマシテハ、大藏省デゴザイマスガ、事柄ガ海軍省デ實行致シマスノデ、便宜上私カラ一應提案ノ理由ヲ說明致シテ置キタイト思ヒマス、御手許ニ差上ゲテゴザイマス說明書デ、大體要領ハ盡シテアル積リデアリマスガ、尙ホ簡單ニ明書デ、要領ヲ申上ゲマス、作業會計法第一條ノ改正ハ、大正八年度カラ平塚ニ設置致シマス海軍火藥廠ノ經營ヲ、作業會計ヲ以テテヤラウト云フ趣意デゴザイマス、ハ既ニ議會ノ協賛ヲ經マシテ彼處ニアリマス日本爆發物製造株式會社ノ設備ヲ買收

致シマシテ、八年ノ四月カラ海軍省デ火藥製造ヲ直營スルコトニナリマスノデ、作業ノ性質上カラ申シマシテ、當然作業會計ヲ以テ經營シタ方ガ宜イ、斯ウ考ヘマシテ、即チ作業會計法ヲ火藥廠ニモ適用シタイト云フノデアリマス、第二條ノ改正ハ、是ガ資本額ヲ二百萬圓ト致シマス、其金ハ漸次一般會計カラ繰入レル事ニ致シタイト思ヒマス、御承知ノ通り、海軍省出來マス火藥ハ、軍備補充費、軍艦製造費、造船費及修理費、其他種々ノ海軍省所營ノ經費ヲ以テ買フノデアリマス、即チ製造スルノデアリマス、其製造事業ヲ特別會計デ經營致シマスニ付キマシテ、作業ニ要スル資本金ガ要リマスノデ、大體是ガ見當ヲ二百萬圓ト致シマシテ、サウシテハ、毎年度特別會計カラ生ジマス益金ヲ目安ト致シマシテ、漸次ソレダケノ金額ヲ一般會計カラ繰入レテ、サウシテ數年ノ後ニハ二百萬圓ニ達セシメヤウト云フ方針デゴザイマス、尙ホ細カナ點ニ付キマシテハ、御質問ニ應ジテ更ニ申上ゲル事ニ致シタイト思ヒマス、今一ツハ海軍工廠資金會計ノ改正デアリマス、法律第二條ニ改正ヲ加ヘマシテ、從來九百五十萬圓デアリマシタ海軍工廠資金額ヲ、二十萬圓ニ改メマシテ、サウシテ漸次一般會計カラ繰入レントスルノデアリマス、海軍省施行致シマス艦船兵器ノ製造修理ノ工事ニ要シマス材料ハ、直チニ要ル時ニ内國ノ市場カラ買フト云フ譯ニ參リマセヌモノガ多クアリマスノデ、豫テ歐羅巴亞米利加等カラ準備購入ヲシテ置カケレバナリマセヌ、是ニハソレヲ買入レル資本ガ要ルノデアリマス、ソレカラ又有事ノ際ニハ、水雷母艦トカ、或ハ工作船トカニ云フヤウナモノニ積込ミマス、材料モ豫テ何處ニカ持ッテ居ナケレバナリマセヌ、其他有事ノ際ニハ多數ノ造修工事ノ材料ガ要リマスノデ、其貯蓄ヲシテ置カケレバナリマセヌ、是ガ爲メニモ資本ガ要リマス、サウニ云フヤウナ要求ニ應ジマス爲メニ、是マデ九百五十萬圓ト云フ資金ガゴザイマシタノデスガ、是ハ近年造修工事ガ非常ニ多クナリマシタニ付テ、大分不足ヲ告ケマシテ、到底遺リ切レマセヌノデ、此際二十萬圓ニ増額ヲ要スルモノトシテ、是ガ財源トシテハ資金會計ノ每年度生シマス益金ヲ目安トシテ、ソレダケノ金額ヲ一般會計カラ繰入レテ、二十萬圓ニ達セシムルト云フ計畫デアリマス、何レモ實際事業上緊急必要ガアリマスノデ、何卒御同意ヲ仰ギタイト思ヒマス

○委員長(粕谷義三君) 此二案ニ付テ御質問ガアリマシナラバドウゾ...
○澤末太郎君 政府委員ニ伺ヒマスガ、造船、造兵ニ要スル材料中ニ於テ、之ヲ内國ヨリ求メルト外國ヨリ求メルト、其割合ハドウ云フ大體ノ割合ニナッテ居リマスカ
○政府委員(久野工君) ドウモ大正三年以來、御承知ノ事件ガ勃發シマシタ爲メニ、最近ニ決マツタ統計ト云フモノハ明確ニ得ラレマセヌデスガ、申シ換ヘテ見マシタルト、年ニ依リマシテ作業ニ大小ガゴザイマス、併ナガラ私共ノ唯今見當ト致シテ居リマス、是ハ外國カラ購買ヲ要スル材料デアリマス、ソレデハ外國ノ市場ノ事情ニ依ッテモ變リマス、内國ノ工業ノ發展ニ依ッテモ變リマスノデ、將來ハ追々内國デモ材料ヲ得ラレルヤウニナラウト思ヒマス、併ナガラ工事ノ膨脹ノ度合ガ大キイモノデスカラ、内國ノ工業ノ發達ヲ待テ居ル譯ニ參リマセヌノデ、差向キ資金ノ缺乏ヲ生ジテ居ル譯デアリマス
○澤末太郎君 從來九百五十萬圓アツタモノヲ、更ニ倍加シテ、二十萬圓トセヌケレバナラヌト云フノ標準ハ、必ズヤ内外ヨリ求メル所ノ材料ノ從來ノ總價額ヲ標準トナサレタモノデアラウト思ヒマス、サウシマスト云フト唯今ノ御説明ニ依ッテ、歐洲大戰以來、總テノ材料ノ價格ガ平時ニ比シテ甚ダ不定ノ状態ニアルト云フ御説明トハ、少シク矛盾ヲ來スデハナカラウト思ハレマス、何トナレバ價格ノ不定デアツタ場合ニ、其ノ不定ノ儘ノ材料購入金額ヲ標準トシテ、二十萬圓ト云フモノヲ求メルト斯ウ云フ事ニナルデハナカラウトカト思フノデス、是ハ二十萬圓ト云フ大體御積リニナリマシタ其標準ハ、何處ニ採ラレタノデアリマスルカ
○政府委員(久野工君) 現在ノ資金額九百五十萬圓ハ、明治四十二年度カラ其儘ニナッテ居ルノデゴザイマス、其四十二年度頃ト、大正六年度頃トヲ比較致シテ見マシタルト云フト、資金會計ノ歲入歳出ノ決算ニ於キマシテ、四十二年度ニハ千五百餘圓デアリマシタモノガ、六年度ニハ三千八百圓ニナッテ居リマスト云フヤウナ譯デ、現ニ材料ノ購買ニ要スル額デモ既ニ一倍半ニナッテ居ルノデアリマス、其他歳出豫算ノ比較カラ申シマシテモ、御承知ノ通り軍艦製造費、其他造船造兵費ガ、其後非常ニ暴騰ヲ致シテ居リマシテ、隨テ造船造兵ノ資金會計ヲ濳ラナケレバナラヌ

材料ノ高ト云フモノハ、非常ニ増スト云フコトニナルノデア  
リマス、尙ホ細カナ大體ノ數字ヲ舉ゲマシタ説明ハ、御手許  
ニ差上テゴザイマスル、資金額ヲ二千万圓トセルト云フ  
所ニ書イテゴザイマスガ、御必要アレバ此順序ニ依ッテ申  
上ゲマセウカ

○委員長(粕谷義三君) 如何デセウ、後ハ又能ク御覽下  
サテ...

○澤來太郎君 サウ致シマセウ

○匹田銳吉君 私ハ此海軍工廠ノ据置資金ノ問題ニ關  
聯シマシテ、海軍ノ工業能力ニ付テ、少シ御尋シタイト思  
フノデスガ、或ハ海軍大臣ニ御出テ願ッテ御話シタ方宜  
シウゴザイマセウカ、私ハドチラデモ宜シウゴザイマス

○政府委員(久野工君) サウ云フ問題ニナルト、大臣ノ  
方宜シイカト思ヒマス、私共ガ御返事申上ゲマシテモ、御  
満足ヲ買フコトハ困難カト思ヒマス

○匹田銳吉君 ソレデハ今大臣ニ此所ニ御出テ願ヘヌデ  
セウカ

○政府委員(久野工君) 今豫算委員會ノ方ヘ行ッテ居ラ  
レマスガ...

○委員長(粕谷義三君) ソレデハ此次ニデモ御出席ヲ願ッ  
テハ如何デセウカ

○匹田銳吉君 今別ニ海軍ノ質問ガ豫算ノ方ニ無ケレバ  
來テ戴キタイ思ヒマス、成ベク此委員會ハ早ク終ッタ方ガ  
宜カラウト思ヒマス

○委員長(粕谷義三君) ソレデハ呼ビニヤリマセウ

○澤來太郎君 モウ少シ御尋シテ置キマス、造船造兵ニ  
要スル材料中、外國ヨリ購入シツ、アル所ノモノハドウ云  
フ種類ノモノニナッテ居リマセウカ、是ハ是非御伺シテ置キ  
タイト思ヒマス

○政府委員(久野工君) 外國カラ購買ヲ要シマスル材料  
物品ハ非常ニ澤山デゴザイマスガ、著シイモノヲ茲ニ申上  
ゲテ置キマス...

○澤來太郎君 ソレナラバ後デ何カ書イタモノヲ戴キタイ  
○政府委員(久野工君) ソレデモ宜シウゴザイマス

○澤來太郎君 其種類ノ書イタモノハ、獨リ私許リテナ  
ク、各委員ノ方ニモ御必要アラウト思ヒマスカラ、成ベク詳  
細ニ御示シテ願ヒタウゴザイマス——ソレニハ購入金額モ御  
書キニナッテ居リマセウカ

○政府委員(久野工君) 書イテゴザイマス

○澤來太郎君 ソレデハソレモ御願ヒ致シマス

○政府委員(久野工君) 御斷リ致シテ置キマスガ、細カナ  
物ハ除イテ、主ナル物シカゴザイマセヌ、主ナル物デモ非常ニ  
澤山ゴザイマス

○澤來太郎君 其後ハ其他幾品トシテ合計ノ金額ヲ御  
示シテ願ヒマス

○政府委員(久野工君) 承知致シマシタ

○委員長(粕谷義三君) ソレデハ海軍大臣ガ御出席ニナ  
リマシタカラ、匹田君ノ質問ヲ...

○匹田銳吉君 此問題ニ付キマシテハ海軍ノ工業能力ニ  
付テ大臣ニ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス、昨年豫算委員  
會、分科會等ニ於テ、詳細徹底シテ御説明ガアリマシテ、  
私モ拜聴シテ居ルノデアアリマスガ、其御説明ノ内容ハ多  
ク秘密デアリマシテ、此處デ私共ガ之ヲ繰返スノハ穩カナラヌ  
話デアリマスカラ申シマセヌガ、要スルニ日本ノ今日ノ海軍  
ノ工業能力ノ上カラ言フト、一艦齡期間、即チ八年間ニ所  
謂ハ八艦隊十六隻——大艦ヲ十六隻造ルルケノ能力ガ足  
ラヌト云フコトハ明カデアリマス、又八六艦隊ト云フモノモ  
アッタノデアリマスガ、之ヲ八八艦隊ニ直スニハ、大正九年  
度ノ半マデニ其材料ガ整ハナケレバナラヌ、然ルニソレガ十  
年度ニナラナケレバ整ハヌノデ、八八艦隊ヲ速ク完成ヲシ  
ヤウト思ッテモ、大正十三年マデ掛ルト云フヤウナ御答辯  
ガ、秘密會デナクシテ承ッタヤウニ記憶シテ居リマス、然ルニ  
昨日豫算委員會ニ於テ大臣ノ御説明ニ依リマスレバ、海  
軍ノ國防計畫ハ更ニ一歩ヲ進メラレマシテ、戰艦八隻、  
巡洋戰艦八隻ノ外ニ、更ニ戰艦八隻ヲ加ヘテ、即チ八四  
艦隊ニツト同ジヤウナモノガ出來ルト云フヤウナ御話ガ、タ  
ヤウニ新聞デ拜見シテ居リマス、昨年前議會ノ當時ニ於テ  
ノ海軍ノ工業能力ハ、唯今申シマシタヤウニ、連モ八八艦  
隊スラモ六ヶ數シヤウナ状態デアッタノデアリマスガ、今回  
豫算ノ中ニ御提案ニナツタ所ノ水陸ノ設備、其他ノ御計畫  
等ニ依ッテ、此海軍ノ工業能力ガ何ノ位ニ増進スルコトニ  
ナツノデアリマスガ、又潛航艇ノ如キモ、水中ノ動力カ  
二次電池、或ハ水底ノ動力カ「ヂーゼルエンジン」又ハ潛  
望鏡ト云フヤウナモノガ、工業能力ノ甚ダ缺乏シテ居ルノ  
デアリマス、又日本デ自給ノ出來ナイ物モアルヤウニ聞イテ  
居リマスガ、十分ニ日本ノ潛航艇ヲ充實ヲ期スルト云フ  
上カラ申シマスルト、餘程澤山ノ潛航艇ヲ造ラナケレバナラ  
ヌ勘定ニナルヤウニ思ハレマスガ、今日ノ海軍ノ工業能力  
ヲ以テシテハ、一箇年ニ或ハ十五六隻シカ出來ヌデハナイ  
カト推測スルノデアリマス、是等ニ付テモ其材料、及ビ日本  
ノ工廠ニ於ケル工業能力、及ビ民間ニ於ケル工業能力等  
ニ付テ、昨年以來如何程マデニ進ンデ居ルカ、海軍大臣ハ  
昨年大分民間ノ工場ヲ御巡リニナツタヤウニ新聞デ拜見  
シマシタガ、要スルニ八八艦隊ニ加フルニ、更ニ八隻ノ艦隊  
ヲ以テスルト云フ事ハ、將來何レノ時ニカ實現サル、ト云フ  
御話デアリマシタ、ソレカラ艦隊ニ附屬スル潛航艇ノ充實

ト云フ事モ、前途尙ホ大ニ必要デアルヤウニ考ヘラル、ノデ  
アリマス、是等ニ對シテ今日現在ニ於ケル工業能力ハ、ド  
ノ位マデニ前議會ノ當時ヨリ進メラレテ居ツタカ、又今後ノ  
御計畫ハ如何ナルモノデアアルカト云フヤウナ事ヲ、成ベク能  
ク、私共素人ニ解リマスヤウニ御話ヲ願ヒタイト思ヒマス

○國務大臣(加藤友三郎君) 唯今詳細ナル書類ヲ所持  
シテ居リマセヌノデ、少シク徹底底底ノ御話ヲ致シ兼ネルノデ  
アリマスガ、大體記憶ト此處ニアリマスル書類ニ依ッテ、要  
領ヲ申上ゲテ見タイト思ヒマス、此工業能力ノ問題ニ付  
キマシテ、數字ヲ以テ申ス事ハ昨年モ秘密會ニ於テ申上ゲ  
タト同ジヤウナ事デアリマス、其點ハ御容赦ヲ請ヒタイト思  
ヒマス、大體昨年ヨリモ能力ノ増加致シマシタモノハ、製鋼  
部ニ於ケル鋼板ノ製造能力ハ若干増加シテ居リマス、ソレ  
ニ加フルニ更ニ今回豫算ヲ提出致シマシテ、八年度ニ於テ  
尙ホヨリ多ク増加スル考デアリマス、是ハ九年度ニ於テモ更  
ニ尙ホ若干要求スル考ヲ持ッテ居ルノデアリマス、是ダケノモ  
ノガ成立致シマス、昨年御話致シマシタ通り——昨年御  
協賛ヲ經マシタ製艦費ニ加フルニ、尙ホ二隻ノ大艦ヲ建造  
シ得ルト云フコトニナルノデアリマス、其外細カイ事ハ申上ゲ  
兼ネマスルケレドモ、各工廠ニ於ケル造器、造船ニ關スル機  
械ガ若干増加致シマシタ、是ハ數ヲ以テハ到底申上ゲルコ  
トノ出來ヌ問題デアリマスガ、幾分カ増加シタコトニナルノ  
デアリマス、要スルニ製艦能力ハ略、唯今申上ゲタダケノ事  
ガ、昨年ヨリモ増加シタ、斯ウ云フ事ニ大體ナリマス、而シ  
テ、此潛水艇、最モ數ヲ多ク作ラナケレバナラヌ潛水艇ニ付テ  
ノ御質問モアリマシタガ、是ハ唯今御話ノ如ク、昨年京阪  
地方ノ私立工場ヲ巡視致シマシタガ、是ハ主トシテ二次電  
池ヲ見タイト云フ希望デアッタノデ、外ノ工場モ若干視マシ  
タ、潛水艇ノ一番六ヶ數クツテ、數ガ澤山要テ、又製造ニ  
比較の時日ヲ多ク要スルモノハ、此二次電池デアアルノデス、  
其次ニ「ゼレインジン」ハ唯今御話ノ通りデアリマス、ソレ  
デ先ツ二次電池ニ付テ申シマス、既往ニ於テハ、橫須賀ダ  
ケガ新造シ得ル能力ヲ有シテ居リマシタノデアリマスガ、現在ニ  
於キマシテモ、海軍デハ横須賀ダケガ海軍ノ二次電池製造  
所トシテハ大部ヲ占メテ居ル、其外是迄御協賛ヲ經マシタ  
豫算ト、今後提出セント考ヘテ居リマスル豫算トヲ以テマ  
シテ、吳、佐世保等ニ若干製造シ得ルケノ能力ヲ持タセル  
考デアリマス、現在ニ於テモ極ク少數ハ出來得ルノデアリマ  
スガ、誠ニ微々タルモノデアリマス、併ナガラ此等ノ所ハ主  
トシテ修理ヲスルコトヲ主眼トシテ居リマス、併ナガラ前申  
シマスルヤウニ、非常ニ數ヲ多ク造ラナクテハナリマセヌト、  
場所ヲ相應ニ要シマスル爲メニ、此電池ヲ海軍デ所要全部  
ヲ造ルト云フコトハ困難デアリマス、昨年モ一寸御話シタカ

ト思ヒマスガ、幸ニ京都ニ島津ト云フ二次電池ノ工場ガアリマス、ソレカラ堺ニ岩佐ト云フ工場ガアリマス、此兩工場ハ潜水艇用ノ二次電池ヲ造ルダケノ實力ヲ、今日ニ於テハ備ヘ得ルト云フコトヲ確認シテ居ルノヤ、殊ニ島津ノ方ハ、數ニ於テモ岩佐ヨリ遙ニ多ク出來ルヤウニ考ヘテ居リマス、併ナガラ岩佐ハ更ニ擴張計畫ヲ致シテ居ル、是ガ成立致シマスルト、大分數ガ出來ルト思ヒマス、兩方共ニ相應ノ實驗ヲ經テ居リマスニミナラズ、海軍モ協力シテ彼ノ造リマシタモノハ横須賀ニ持テ行ケテ、島津、岩佐、横須賀ト、此三箇處テ拵ヘタモノヲ、同時ニ彼等立會ノ下ニ比較試驗ヲシテ協力シテ良イモノヲ造ルト云フ側ニ、今日進ミツ、アルノデス、其外マダ他ニ或人ガ此計畫ヲ立テ、居ルト云フコトモ聞イテ居リマス、此等モ多少具體的ノ問題ニナレバ、相當ノ援助ヲ與ヘタイト斯様ニ考ヘテ居リマス、要スルニ海軍ハ多少ノ擴張計畫ハスル積リデアリマスガ、多クハ此等ノ私立工場ニ據リ得ルデアラウト考ヘテ居リマス、ソレカラ「ジセリインジン」ノ方ハ、海軍ヲ造テ居リマス、神戸ノ川崎造船所モ多分造リ得ル能力ヲ有シテ居ルト信ジテ居リマス、又長崎ノ三菱ノ如キ是モ其能力ヲ得ルト思フ、他ニ一二ノ造船會社ガ計畫ガアルト云フコトモ灰ニ聞イテ居リマスガ、是ハマダハハッキリ申上ケル譯ニハ行カナイデアリマス、此「ジセリインジン」ガ又六ヶ敷イ「インジン」デアリマス、一方ニハ材料ガ非常ニ精良ナモノデナクテハイカスト云フ事ト、其造リ方ノ非常ニ六ヶ敷イノト、隨テ製造ニ時日ヲ要スルト云フ事ノ爲メニ、同時ニ多ク「インジン」ヲ起シナクテハナラヌト云フ必要ガアル、比較的工場モ數多イト云フコトニナリマス、ソレカラ唯今民間ノ海軍ガ現ニ有シテ居ルカト、今後擴張致サントスルカヲ以テ、大體ニ於テ今後計畫ヲ立テ、居リマスル所ノ潜水艇ノ數ヲ造ルノニハ、先ツ差支ナイト云フ考デアリマス、何分民間ノ能力ハ實際ニ其處ヘ實現致シマセスト云フト、眞ニ之ヲ信用スル譯ニハ參ラナイ、併シ川崎、三菱ノ如キハ、殆ド官ノ工場ト同様ノ力ヲ萬事ニ付テ持テ居ルモノト見テ居リマスカラ、此等ハ相違ナク製造シ得ルモノト私ハ信シテ居ル、ソレカラモウ一ツ申上ダタインノハ、八六トカ、八八トカ云フ問題ニ付キマシテ、昨年御協賛ヲ經マシタモノニ依ッテ、先ツ八六ガ完成スルト云フコトニナリマス、ソレハ二夜ヲ加ヘマス、不完全ナガラ八八ニナルト云フコトヲ昨年申上ダタデアリマス、此次ニ提出ヲ致サント考ヘテ居リマスノハ、不完全ナル八八ニアラズシテ、完全ナル八八ヲ提出致シタイ、即チ申上ダマシタモノデハ、八年ヲ一箇年經過シテ居ルモノヲ、一二加ヘテ數ニ入レテアツタデアリマス、之ヲ斯ノ如キデナイヤウニ致シタイト考ヘテ居リマス、ソレニ對スル所謂水陸設備ナルモノハ、今後提

出致シマスルモノト合セテ、既定ノモノト合セテ豫期ノ目的ヲ達スルガ如ク計畫スル考デアリマス、是ハマダ具體的ノモノハ持テ居リマセヌ、ソレカラ委員會國防方針ノ變更ニ伴フ、數ガ増シタコトヲ御話致シマシタガ、是ハ先以テ完全ナル八八ヲ造リマシタ後ニ、徐カニ其方面ニ向ッテ計畫ヲ立テ、行キタイト考ヘテ居リマスカ、隨テ製艦能力ト云フガ如キモノハ、今日ハマダ頭ノ中ニ入レテ居リマセヌ、大要右デ概略御下解下サツ事ト思ヒマス

○ 匹田銳吉君 シマズル工業能力ハ、昨年ヨリモ一歩進メテ、八八ダケ造リ得ルダケノ程度マデニナッテ居ルト云フヤウナコトニ、承知致シテ宜シウゴザイマスガ

○ 國務大臣(加藤友三郎君) 唯今申上ダマシタノハ、昨年ヨリモ進ンデ現在ノ能力ガ八八ヲ造リ得ルニ達シタトハ申サナイノデ、ソレハマダ足リマセヌ、昨年ヨリモ製鋼部ニ於テ若干ノ力ヲ増シタ事ト、造船、造器ノ工場ニ於テ若干ノ力ヲ増シタ、ソレタケガ増シテ居ルノデス

○ 匹田銳吉君 ソレデアリマス、矢張八八艦隊ヲ如何ニ速成セントシテモ、速成シ得ル期限ハ昨年ト變リガアリマセヌカ、一年位早クナリマスガ

○ 國務大臣(加藤友三郎君) 昨年ト同シデアリマス、方針ハ少シモ變ヘテ居リマセヌ

○ 匹田銳吉君 先刻御話シタ中ニ申シタガ、潛航艇ノ鏡デスナ、潛望鏡デスナ、アレハ日本自給ガ出來ナイヤウニ聞イテ居リマスガ、ドウ云フコトニナッテ居リマスカ、何處カデ製造スルコトガ出來マスガ

○ 國務大臣(加藤友三郎君) 此展望鏡ノ眼鏡、ソレカラ雙眼鏡、望遠鏡等ノ眼鏡、所謂光學硝子ト云フ名稱ガ出來テ居リマス、是ハ要スルニ一番六ヶ敷イ硝子ノ製造法ダサウデアリマス、是マデ民間ニハ多少出來ル所ガアルト云フコトヲ聽イテ居リマスケレドモ、併ナガラ海軍ガ使用スルニ足ルダケノモノハ、マダ出來ナイヤウデアリマス、兩三年前ニ海軍デ此光學硝子ヲ造ル計畫ヲ立テマシテ、高等商業學校ニ一人何トカ云フ技師ガ、此方ノ研究ヲシテ居ル人ガアルト云フコトヲ聽キマシテ、校長ニ依頼シテ其人ヲ貫ヒマシタ、東京ノ築地ノ製造所デ、専心ニ其方ノ研究ニ從事サセタデアリマス、昨年春デアリマシタカ、一昨年ノ春デアリマシタカ、所謂「プリズム」ト云フ三角ノ硝子ガ出來上リマシタ、ソレカラ雙眼鏡ノマルコイ眼鏡、是モ出來ルヤウニナリマシタ、ソレテ昨年ノ八九月頃私モ實地製造スル所ヲ見マシテ、其出來タモノニ依ッテ望遠鏡、ソレカラ唯今御話ノ「デレスコープ」兩方ヲ造ルヤウニナリマシタ、先達テ出來タノヲ實見致シマシタ、先ツ大キナモノハマダ實用ニ供シ得ルダケノモノハ出來マセヌガ、或程度マデノモノハ先ツ出來ル見込

デアリマス、唯、茲ニ疑問ハ保存ガ如何ト云フコトハ、歲月ヲ經テ見ナケレバ分ラヌモノデアリマス、私如キ素人眼デ見マシテモ、少シモ舶來品ト變リマセヌ、ソレカラ舶來眼鏡ノミヲ以テ造ラタ雙眼鏡ヲ「コレスコープ」鏡、展望鏡、兩方ヲ列ベテ四、五メートルノ近所ニ在ル物體ヲ見マスルト、私ノ眼デハ相違ハナイ、併ナガラ數多ク造ルノニ經濟的ニ行クカドウカト云フコトハ疑問デアリマス、多ク造ラテ其中デ總テガ及第スル譯ニハ行カナイ、落第スル分ガ澤山アル、是ハ技術ノ未熟ト申サナケレバナラズ、隨テ今後研究スベキコトハ非常ニ多イデアリマス、併シ大體先ツ數ハ少ナイケレドモ、亦大キナモノハ出來ナイケレドモ、兎ニ角曙光ヲ見テ居ルト云フコトマデハ申上ダテ宜イデアリマス、是ハ現在ニ於キマシテハ試驗的ニヤツテ居リマス、マダ實用ニ供スルト云フ目的ヲ以テ造ルダケノ設備ハ無イデアリマス、サウ云フヤウナ狀況デアリマス

○ 西村丹治郎君 唯今海軍大臣ノ御話ニ依リマシテ、海軍ノ計畫ノ變更ノコトデゴザイマスガ、今日一寸新聞デ見マス、昨日豫算總會ノ方デ御說明ニナツタニハ、戰艦艦八隻ニ除、巡洋戰艦八隻一隊ト云フヤウナ御說明ガアツタヤウニ新聞デ見マシタ、豫テ私ガ聞イタカノ如ク記憶シテ居リマスル所ニ依レバ、八八艦隊ニ除ト云フコトガ既ニ決定シテ居ル、ソレガ海軍ノ方針デアルト云フ御話ヲ聽イテ居リマシタ、ソレヲ昨日ノ御說明デハ、海軍ノ計畫ヲ縮小サレタト云フ感ガアリマスガ、其點ハ如何デゴザイマスガ

○ 國務大臣(加藤友三郎君) 唯今御話ノ八八艦隊ガ二ツト云フコトガ、海軍ノ方針トシテ決テ居ラヌト云フヤウナ御話デアリマスガ、サウ云フヤウナ事ハ更ニナイノデ、八八艦隊ガ二ツデ宜イトカ、或ハ八四ガ二ツガ宜イトカ云フヤウナ議論ハ、諸方面ニアルデアリマス、海軍部内ニ於テモソレ等ノコトハ色々議論シテ居リマス、併ナガラ主義トシテ決定シテ居ルノハ、先日委員會デ申シタ通りニ決定シテ居ルデアリマス、大分新聞ナドデ、御話ノヤウナ事ヲ散見シタコトハ私モアリマスガ、事實ニ於テハサウ云フ事ハアリマセヌ、隨テ縮小シタト云フヤウナコトハ更ニナイ

○ 西村丹治郎君 サウスルト此度初メテサウ云フコトガ御議定ニナツタデアツテ、以前ニハ何ニモ確定シタモノデナカッタデアリマスガ

○ 國務大臣(加藤友三郎君) 更ニアリマセヌ、今回ガ初メデアリマス

○ 西村丹治郎君 陸軍ノ方ニハ御承知ノ通り二十五師團ノ計畫デアルトカ何トカ決テ居ル、嘗テ決テ居ラヌヤウニ聽イテ居リマスガ、海軍ノ方ニハ私ハ確ニ新聞許リデナイ、現海軍大臣デアツタカ、前海軍大臣デアツタカ、何方カラ

カ、私ハサウニ事ヲ聽イタカノ如ク記憶シテ居リマスガ、是マデハ陸軍ニハサウニ風ノ一定ノ國防方針ガアツテ、海軍ニハ何等サウニ云フモノハ無カダ、斯様ニ承知シテ宜シイノデアリマスカ

○國務大臣(加藤友三郎君) 私ハソレハ西村君ノ御話ヲ誤解シテ御答シタノデ、西村君ハ八々ニツト云フコトハ決テ居ラタト云フ御話デアリマスカラ、ソレハアリマセヌト斯ウ申上ゲタ、デ是マデノ海軍ニ關スル國防方針ナラモノハ、丁度陸軍ガ二十五師團、海軍ガ艦隊ヲ二隊八々ガ、是ガ決定サレテ居ラタ、ソレハ決テ居ラタケレドモ、八々ガ二ツト云フコトガ決テ居ラタト云フ御話デアリマスカラ、二ツト云フコトガ決テ居ラタト云フ御話ハ、實ハサウニ云フ事ハナイト、斯ウ御答シタノデアリマス

○西村丹治郎君 分リマシタ

○田中善立君 今回ノ二千万圓ノ増額ハ、是ハ現在ノ八々ノ計畫ヲ完成スルノ必要スルノデアツテ、更ニ八四二隊ヲ製造スルヤウナ時ニハ、増加サル、ノデアリマスガ、或ハ是デ行ケルノデアリマスカ

○國務大臣(加藤友三郎君) 今回ノ此資金ノ増額ノ要求ハ、實ハ此數年前カラ不足ヲ感ジテ居リマシテ、要求ヲ致シタイト云フ希望ヲ持テ居ラタト云フノデ、財政計畫ノ上カラ希望ヲ達シ得ナカダノデアアル、デ今回提出ノモノハ、單ニ八々ヲ完成スル爲メニノミト云フ意味デ、ソレモ自然ノ結果トシテ含ムニ違ヒアリマセヌ、而シテ此國防方針ト云フモノヲ實施スル場合ニ至リマシテ、此資金デ足リルカ足リナイカト云フコトハ、何分今日ハ明言ハ出來ナイ、恐ラクハ其場合ニナリマスナラバ、多少ノ増額ヲ要求ヲ致サナクテハナラナイト考ヘマスケレドモ、是モ何ニモ算ヲ立テ、居リマセヌ、左様御承知ヲ請ヒタイ

○田中善立君 サウスルト當分ハ是デ差支ナイト云フノデアリマスカ

○國務大臣(加藤友三郎君) 當分ハ是デ差支ナイ、此數年間ノ内ニ更ニ増額ヲ要求スルト云フ考ハ、今日持テ居リマセヌ

○柵瀬軍之佐君 恰度大臣ガ御出席デアルカラ御差支ナケレバ——併シ海軍タケニ關係ヲ致シマセヌガ、兎モ角モ私ノ常識上ノ見解ニ疑ガアリマスカラ、御尋シテ見タイト思ヒマスガ、私共ノ見所ニ據リマスルト、海軍陸軍共通ノ性質ニ屬スベキ種々ナ作業ガアルカノヤウニ思ハレマス、是ハ一ツニ統一シテモ行ケルコトデハナカラウカト思フモノガアリマス、先ツ唯今一寸考ヘマス所ニ依ツテモ、軍醫ノ養成ノ如キ、經理官ノ養成ノ如キ、或ハ飛行機ノ研究ノ如キ、皆ナ是ハモウ別々ニ根據ヲ置イテヤラナクテモ、共通ノ二方法ガ

付クモノデハナイカト云フ風ニ考ヘラル、尙ホ此今回御要求ニナリマシタ火藥廠ノ費用ノ如キモ、矢張其一ツデアリマス、陸軍ハ陸軍デ岩鼻ナリ、大阪ナリニ火藥廠ヲ持テ居ル、海軍タケノモノハ又今回平塚ニ御拵ヘナラ、斯ウ云フ事柄ハ整理シテ、統一シテ一ツノ機關カラ、兩方ニ供給出來ル性質ノモノ、ヤウニ思ハレルノデアリマスガ、何カ特種ノ事情ニ依ツテ、海軍ハ海軍デ、陸軍ト共通シ得ナイモノガアルト云フナラバ兎モ角デアリマスガ、一寸常識上ノ考カラ見マスト云フト、同じ火藥廠、海軍ニモ必要ノモノモアル、其度合ノ違フモノモアリマセウケレドモ、兎モ角モ同一箇所ヨリ供給シ得ラル、モノデハナイカト云フ風ニ想ハレルノデス、又軍醫ナリ經理官ナリ飛行機ノ研究ナリ、皆陸海軍協力シテヤツテ一向差支ナイト思フモノガアリマス、隨テ統一機關ガ出來テモ宜シ、經費ノ節約モ之ニ依ツテ出來ル、斯ウ云フ結果ヲ見ルヤウニ考ヘラレマスガ、特殊ノ特別會計ヲ設定シテ、海軍ハ海軍デ、陸軍ハ陸軍デ之ヲ持タナケレバナラヌト云フコトハ、ドウ云フ事カラ來テ居ラノデアリマスガ、是ハ私共斯様ナコトニ極メテ智識ヲ持チマセヌカラ、サウ云フコトヲ一ツ伺ツ置キタイ

○國務大臣(加藤友三郎君) 至極御尤ナ御質問デアリマス、唯、茲ニ御參考ニ申上ゲマスルノハ、軍醫主計官養成、是ハ御説ノヤウナ風ニ一ツニシマシタナラバ、内部ニ於テ多少ノ差ヲ付ケテ教育致シマシタラ、絕對ニ不可能デハナイカモ知レマセヌガ、海軍デハ軍醫ヲ養成シマスノハ、大學其他ノ專門學校カラ直接任用シテ居リマス、デ之ヲ養成シマス學校ハアリマスガ、所謂生徒ナルモノハ募ラナイ、任官シタ者ニ高等ノ海軍ニ關スル醫務衛生ニ關スルコト、高等ノ醫學ヲ教ヘル、斯ウ云フコトニナツテ居リマス、此海軍ニ關スル醫務衛生ニ關スルコトハ、陸軍トハ餘程違テ居ルヤウニ聞イテ居ル、之ヲ一ツニスルト云フ譯ニハ行キマセヌ、ソレカラ主計官ノ方ハズト前ニ一ツノ學校ガアツタガ、漸次民間ノ方カラ採ルヤウニナリマシタノデ、一時學校ハ廢シマシテ、唯今軍醫ニ付テ申上ゲタ通りニ、民間カラ直接任用シテ居ラタノデス、然ルニ此民間ノ方ニ需要者ガ多クナツテ來テ、良イモノガ海軍ニ來ナイ、或ル數年間ト云フモノハ、非常ナ質ノ良クナイ主計官ガ集ラタト云フ歴史ヲ持ツテ居ル、已ムナク再ビ學校ヲ起シマシテ、今日ハ主計官ヲ生徒ニ募ツテ教育ヲシテ、主計官ヲ得ルト云フ方法ヲ今日ハ講ジテ居リマス、其教ヘマス内容ハ、餘程陸軍トハ違フ、デ之ヲ一ツニスルト云フコトハ、餘程困難デアラウト考ヘマス、又此兵器ニ關シマスルコトハ元ハ陸海軍各々總テ別々デアツタ、一番初メハ二十年程前デアツタカト記憶シマスガ、海軍ガ目黒ニ火藥製造所ヲ持ツテ居ラタ、併ナガラ、之ヲ唯今

御説ノ通りニ、陸海軍共通ニスルガ宜シイト云フ意味デ、陸軍ニ讓テシマツテ、海軍ハ火藥製造所ナルモノハ全然持タナイコトニ一時ナツテ居ラタ、現在ニ於キマシテモ海軍ハ火藥製造所ハ一ツモ持ツテ居ラタ、今回ノ平塚ノ火藥製造所ハ、此火藥ハ海軍デ居ル特殊ノ火藥デ、陸軍デハ用キナイ火藥ナノデ、是ハ共通ガ出來ナイノデアリマス、已ムナク海軍ガ單獨經營シテ行ク、斯ウ云フコトニ致シタノデアリマス、是ハ銃彈藥、總テ陸軍カラ供給ヲ仰イデ居リマス、元ハ是ハ海軍ハ別ニ持ツテ居ラタノデスガ、サウ云フヤウナ風ニ共通ノ出來得ルモノダケハ、共通シテ居リマス、ソレカラ大砲ノ如キハ全然陸軍トハ式ガ違フ、今後或ハ陸軍ノ砲ガ、海軍ガ今日採用シテ居リマス、所謂砲ノ長イ加農ヲ要塞ニ用キルヤウニナリハナイカト思ウテ居リマス、ソレカラ飛行機ノ御話モアリマシタガ、飛行機ハ共通ノ出來ルモノダケハ共通スルノデアリマス、其研究所ナルモノハ、是ハ幾ツアツテモ足リナイ、デ現在ニ於キマシテ陸海軍ニ一ツノシカ持タナイ、斯ナコトデハ到底足リマセヌノデアレド、此研究ト云フモノハ、陸海軍共通ノ委員會ガ出來テ居リマシテ、常ニ同一ノ方針ヲ以テ進ミツ、アリマス、又其製造モ海軍ノ專用ノ飛行機ハ、陸上ノ飛行機トハ違ヒ、海カラ飛ブト云フ必要ガアリマスノデ、多少構造ガ違ヒマス、併ナガラ飛行機ノ如キハ同一デ宜シイ、是ハ海軍デモ造リ陸軍デモ造リ、尙ホ不足ガアリマスカラ民間ニ頼ル、斯ウ云フ方針ニ今日ナツテ居リマス、隨テ造ル場所ガ一箇所デアナクテハナラヌト云フコトハ何モナイ、物ガ同一デアレバ宜シイ、斯ウ云フコトニナリ、唯、御承知ノ如ク飛行機ハ何分幼稚デアリ、マダ日本ノ式ト云フモノガ定マル程度マデ進シテ居リマセヌ、今回陸軍デ佛蘭西カラ多數ノ飛行機ヲ備ヒマシテ、製造其他ノ教育ヲ受ケルコトニナツテ居リマス、是ニハ海軍カラモ人ヲ出スコトニナツテ居リマス、追々ハ式モ共通ノモノニナリハシマイカト思ウテ居リマス、マダ幼稚ノ爲メニ其處マデ進シテ居ラヌ、海軍ハ海軍デ、英吉利ノ式モアリ、佛蘭西ノ式モアリ、亞米利加ノ式モアル、斯ウ云フ今日ハ狀態デアル、是ハ追々ハ齊ニ一致シタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス

○柵瀬軍之佐君 從來日本爆發物株式會社ノ時代ニ於キマシテ、製造シマシタモノハ、矢張全部海軍ニ御使用ニナツテ、民間等ニ拂下ハ無カダノデアリマス、私ハ一昨年頃デアツタト思ヒマスガ、所謂此歐洲戰亂ノ開始ノ間際ニ、民間ニ於テ爆發會社ヲ造リタイト云フコトデ、其筋ニ出願ヲ致シマシタモノガ二三アル、其當時——今ハ秘密デアリマセヌガ、其當時ノ陸海軍ノ意圖ト云フモノハ、若シモ此種ノ事業ノ民業ニ移スト云フコトニナレバ、現ニ外國人ノ平

塚ニ來テヤシテ居ル會社ガアルノデアラカラ、是モ直チニ許サ  
ネバナラト云フヤウナコトニナル、幸ニ是ハ大正七年度ニ  
於テ、海軍ガ買收スルヤウナ内約ニナシテ居ルノデアラカラ、  
一旦日本ノ海軍ニ之ヲ收メテ後ニ、民間ノ此種ノ製造ヲ  
許可スル、ソレマデハ暫ク沈黙スベシ、斯ウ云フ風ナ御内意  
ガアツタヤウニ承テ居ル、サウスルト今ハ既ニ其目的ハ達セ  
ラレマシテ、海軍ガ之ヲ手ニ收メラレテ、同時ニ一方日本火  
藥會社ナドヲ許可サレテ、其後モ尙ホ民業ヲ起シタイト云  
フ者ガ出願ヲシテ居ルト云フコトヲ承テ居リマスガ、サウニ  
フ者ニ對シテハ、今後ハ矢張出來得ル限リ御許シナルト  
云フコトナリマセウカ、所管ハ内務省デアリマスケレドモ、  
要ハ陸海軍ノ矢張申合ノ上カラ來ルコトデアリヤウニ承テ  
居リマスガ、海軍大臣ノ御答ヲ、承テ置クコトガ出來レバ  
仕合ト思ヒマス

○國務大臣(加藤友三郎君)「唯今御話ノ爆發藥ハ、ド  
ナ種類ノ物デアリマスカ知リマセウカ……」  
○柵瀬軍之佐君「ダイナマイト」

○國務大臣(加藤友三郎君)「ダイナマイト」——此工場  
デハ「ダイナマイト」ヲ造ルト云フ計畫ハ持テ居ラナイノデア  
リマス、是ハ御承知ノ通り英吉利ノ製造ヲ居リマス「コールド  
イト」紐狀火藥ト申シマス、特殊ノ火藥デアリマス、ソレデ  
他ノ火藥ハ今日造ルト云フ設備モアリマセウカ、又考テ持テ  
居リマセウカ、ソレデ民間ノ爆發藥即チ「ダイナマイト」ヲ造  
ルト云フ希望ガアリマセウカ、確カ是ハ一兩年前デアッタ  
思ヒマス、多少ノ許可スル方針ヲ許シハシナカッタカト記  
憶スル、ハッキリ記憶致シマセウカ、此火藥廠デ造リマス火藥  
ハ、民間デ到底使用ガ出來ナイモノデアリマス、又其技術モ  
一寸今民間デ造ラウト云ウテモ、恐ラク出來マセウカト思  
ヒマス、サウニ云フ特殊ノモノデアリマスカラ、是ハ全然別問  
題ニ御考テ願フ方ガ適當デアラウ、斯様ニ考ヘマス

○委員長(粕谷義三君)「如何デゴザイマセウカ、海軍大臣  
ハ今豫算委員會ノ方デ呼ビニ來テ居ルサウデアリマスカラ、  
又御質問ガゴザイマシタラ、他日ヲ期シテ……」

○柵瀬軍之佐君「此下瀨火藥ト云フノハ、從來御造リニ  
ナッタヤウデアリマスガ、現在ハドウナテ居リマスカ、今ノ御  
話デハ、海軍ハ火藥ヲ一切造ラナカッタ、今回初メテ「アーム  
ストロング」ヲ引受テテ詰リヤル、斯ウ云フ御話デアリマスカ  
ラ——茲ニ又參考書ニ依ルト、下瀨火藥製造所ヲ新海軍  
工廠ニ合併シタト云フコトモアリマスガ、現状ハドウナテ居  
リマスカ、ソレヲ伺ヒマス

○政府委員(久野工君)「下瀨火藥ノ製造所ハ、唯今ハ  
東京ノ海軍造兵廠ノ管轄ニナテ居リマスガ、大正八年度  
カラハ平塚ニ火藥製造所ガ出來ルト、其分工場ニ致ス計

畫ニナテ居リマス、仍テ平塚ノ英吉利ノ會社ノ造テ居リ  
マシク總狀火藥ト、從來ノ下瀨火藥製造所デ造テ居リマ  
シク下瀨火藥ト、兩方ノ仕事ヲ此作業會計デヤルコトニナ  
ルノデアリマス

○柵瀬軍之佐君「サウシマスルト、唯今ヤシテ居リマスモノ  
モ、今回作業會計法ノ第一條ニ改正サレテ海軍火藥廠ト  
云フ方ニ併合スル、サウスルト運轉資金ガ矢張爰ニ御要求  
ニナラ、二百萬圓ダケデ、兩方デ澤出ダト云フコトニナルノ  
デアリマス

○政府委員(久野工君)「全ク共通デアリマス  
○澤來太郎君「私モ柵瀬君ト同様、陸海軍ニ於ケル工業  
製作上ニ關シテ何デ置キタイコトガアリマス、ソレハ唯今柵  
瀬君ノ質問ニ對シテ、海軍大臣ヨリホンノ一例ダケヲ御示  
シニナッタヤウデアリマス、更ニ仔細ニ此各作業ヲ研究シテ  
見マシクナラバ、要スルニ絕對的ニ共通シ得ルモノ、ソレカ  
ラ全ク共通シ得ルモノ、ソレカラ比較ノ共通シ得ルモノト、  
此三ツニ別レレデアラウト思ヒマス、願クハ吾々議員一同  
ガ、此三點ニ付テ各作業ヲ一目標テ分リマスヤウニ、御答デ  
モ宜シイ、又何カ書面等デモ宜シイノデアリマスガ、必ズ此  
三點ニ私ハ大別シ得ルモノト思フ、絕對的ニ共通スルコト  
出來ナイモノ、ソレカラ全ク共通シ得ルモノ、ソレカラ比較  
的ニ共通シ得ルモノ、斯ウ三ツニ歸スルダラウト思ヒマス、甚  
ダ御面倒掛ケマセウカ、各作業ヲ點檢  
シ來タナラバ、必ズ此三點ニ細別スルコトガ出來ルト信ズ  
ルノデアリマス、此點ハ如何デゴザイマス

○政府委員(久野工君)「果シテ御満足ヲ得ルヤウナ調査  
ガ出來マスカ、兎ニ角取調ベマセウカ、試ミテ見タイト思ヒマス  
○澤來太郎君「ドウカ分リマスヤウニ御取調ヲ願ヒマス  
○柵瀬軍之佐君「唯今作業會計法ノ改正案ノ參考書  
ヲ、初メテ茲ニ手ヲ致シテ概見致シタニ過ギナイ、之ヲ能ク  
見マスト尙ホ疑問ガアルカモ知リマセウカ、私ダケハ質問  
ヲ打切りマセズ、能ク之ヲ見マシタ上ニ、尙ホ發言スルコト  
ガアルカ知レヌト思ヒマスカラ、質問ヲ留保シテ置キタイ

○委員長(粕谷義三君)「今日ハ此二案ダケハ何ニ致シマ  
シテ、更ニ次ノ案ニ移テ質問致スコトニシタラドウデス、尙  
又參考書ヲ御覽下サシテ、更ニ御質問ニナルヤウニ願ヒマ  
ス、ソレデハ次ニ國債整理基金特別會計法、ソレト此臨時  
國庫證券法中改正法律案、此二ツノ案ヲ付議致シマス

○政府委員(森俊六郎君)「國債整理基金特別會計法ノ  
改正ノ大體ノ理由ニ付キマシテハ、過日本議場ニ於キマシ  
テ、大藏次官カラ説明ヲ申上ゲマシタノデアリマス、大體今  
日ノ規程ニ於キマシテ、國債整理基金ニ充テマスル資金ヲ  
繰入レマスル場合ニハ、帝國鐵道會計法臨時國庫證券ノ

收入金特別會計法ト云フヤウナ、特別ノ規定ノアリマスル  
モノヲ除キマシテハ、總テ一般會計ヲ一度通テ、國債整理  
基金特別會計ニ入ル形ニナテ居ルノデアリマス、所ガ今申  
上ゲマスル通り、鐵道會計法ト、臨時國庫證券ノ收入金  
特別會計法ニ於キマシテハ、元利金ノ償還ヲ致シマスルト  
カ、其他經費ノ繰入ニ付キマシテ、一般會計ヲ經由セズシ  
テ、鐵道會計、臨時國庫證券ノ會計カラ、直チニ整理基金  
特別會計ニ繰入レルコトニナテ居リマス、其間二十分ノ實  
ハ統一ガ取レテ居リマセウカ、ソレデアリマス、特別會計ヲ既ニ設  
置致シマシテ、特別ノ整理ヲ致シマスル以上ハ、一々經費ノ  
繰入ニ付キマシテ、一般會計ヲ經由スルト云フコトノ必要  
ハナイヤウニ考ヘマスルカラ、此點ヲ整理致シマシテ、歲計ノ  
形式ヲ簡單ニ致シタイト云フ點ガ、此改正ノ一點デアリマ  
ス、モウ一ツノ點ハ、御承知デモゴザイマスル通り、臨時國  
庫證券ト云フモノハ、普通ノ歲計ノ不足ヲ補ヒマスルトカ、  
或ハ何等カ國ノ事業費ヲ支辨致シマスル爲メニ、公債ヲ募  
ルト云フヤウナ性質ノ公債トハ、性質ガ違テ居リマス、金  
融ノ調節ヲ致シマスルトカ、或ハ之ヲ以テ軍需品ノ決済ノ便  
宜ニ供シマスルトカ云フヤウナ事デアリマス、即チ臨時國庫  
證券法ニ依リマシテ得マシタ資金ヲ、運用シテ居ルト云フ  
ヤウナ風ノ會計ニナテ居リマスノデアリマス、ソレデ此性質  
ノ違ヒマスル點カラ申シマシテ、國債ノ償還計畫ハ、國債  
整理基金特別會計法ニ規定シテアルノデアリマスガ、其標  
準カラ之ヲ除外致シマシテ、大藏證券、或ハ一時借入金ノ  
ヤウナモノト同ジ經理ニ致シマシテ、此償還ニ付キマシテハ、  
臨機ノ償還計畫ヲ立ツルヤウニ致シタイト思フノデアリマ  
ス、即チ萬分ノ百十六ト云フヤウナ風ノ標準ニナリマスル、  
前年度ノ國債現在高ト云フ高カラ之ヲ除外致シマシテ、臨  
時國庫證券償還ニ付キマシテハ、臨機ノ計畫即チ別途ノ  
計畫ヲ以テ償還ヲ致スコトニシタイト云フノガ、此改  
正ノ第二點デアリマス、斯様ナル點カラ今回ノ提案ヲ致シ  
マシタノデアリマス、尙ホ御質問ニ應ジマシテ御答ヲ致シマ  
スノデアリマスガ、大體ハ左様ナ趣意デゴザイマス

○委員長(粕谷義三君)「國庫證券ノ方モ一ツ此際……  
○政府委員(森俊六郎君)「臨時國庫證券ノ改正モ、極  
ク簡單ノ案デアリマスルガ、現行法ハ爲替資金ノ調節ヲ圖  
リマスノト、外國ノ軍需品ノ代金ノ決済ヲ便宜ニスルト云  
フコトニ相成テ居リマス、サウシテ尙ホ今日ニ於キマシテモ  
輸出爲替資金ノ疏通ヲ圖リマスコトノ必要ハアルノデアリ  
マスルガ、其他ニ——軍需品ノ代金ノ決済ト云フコトノ外  
ニ、實ハ今日ニ至リマスルマデ、英吉利デアリマスルトカ、或ハ  
佛蘭西トカ云フヤウナ方面ノ外債ヲ、内地銀行團、其他  
市場ニ於キマシテ、應ジテ居リマスヤウナモノモ多少アリマ

スルノデ、其等ノ借換ノ期限ナドノ參リマシタ際ニ、外債ノ形ニテ之ヲ應ジマスルヨリモ、内國債ニ致シテ置ク方ガ、市場ノ都合ガ好イト云フヤウナ場合モアルカモ知レヌト考ヘマスルノデ、即チ聯合國ノ財政ヲ間接ニ援助スル形ニナリマス、聯合國ガ直チニ其期限ニ償還ヲスルコトガ出來マセヌ場合ニ、臨時國庫證券ヲ募リマシテ、ソレノ借換ニ應ズルト云フヤウナ事モ必要ガアルカモ知レヌト考ヘマスノデアリマス、

「財政ヲ援助スル爲」ト云フ文字ヲ加ヘマシテ、即チ斯様ナ事モ出來マスルヤウニ致シタイト云フノガ改正ノ一點デアリマス、ソレカラ發行最高額ノ制限デアリマスガ、今日ハ五億圓ニナッテ居リマスノデアリマスルガ、先刻申上ゲマシタ通り、マダ輸出爲替資金ノ疏通ニ付キマシテモ、相當ノ金額ヲ要スルコトニナッテ居リマス、其他今度加ヘマスル目的ニ向ッテモ、相當ニ増額ヲ致サナケレバ、此目ノヲ達シ得ナイト云フコトデアリマスカラ、此際三億圓ノ増加ヲ致シテ、八億圓ニ致シタイト云フ事ガ、改正ノ第二點デゴザイマス

○委員長(粕谷義三君) 一寸御尋致シタイノデスガ、今度ノ三億圓ノ増額ト云フモノハ、主トシテ此爲替資金ノ疏通ノ方ガ先ヅ大體ノ目的デアラウカト思ハレルノデス、何トナレバ此聯合國ノ財政ヲ援助スルコト云フコトガ、今度新タニ加ハルト云フコトデアリマスケレドモ、是ハドツチカト申シマスレバ、此必要ハ無クナル方デ、更メテ茲ニ加ヘル必要ガアルモノ一ト考ヘラレマスガ、今度御増シニナル三億圓ト云フモノハ、單ニ輸出爲替ノ方ノ便宜ノ爲メ許リデハナク、尙ホ其上ニ此聯合國ノ財政援助ト云フヤウナ目的モ含マレテアルノデアリマスガ、其點ヲ一寸伺ヒマス

○政府委員(森俊六郎君) 此輸出爲替ノ調節ノ事ニ付キマシテハ、實ハ大正八年度ニ於テ如何ナル輸出輸入ノ狀態ニナルノカ、或ハ貿易外ノ正貨ノ受取方ガ下ナ風ノ割合ニナルカト云フコトハ、誰人モ的確ナ數字ヲ確定シ得ニ申スコトハ出來ヌダラウト考ヘマス、大體先日本會デアッタカト記憶シマスガ、大藏大臣ノ説明モアリマシタ通り、政府ニ於キマシテハ大體貿易上ノ正貨ノ受取高ト云フモノト、貿易外ノ受取勘定ト云フモノトノ超過高ハ、四億乃至五億位ノ間ニ在ルモノト觀測致シテ居リマス、此受取勘定ノ中ニ、或ハ政府勘定ニ於テ外債ノ利拂ヲスルカ、或ハ其他支拂ニ立ツモノモアリマスルシ、或ハ民間ニ於キマシテ、外債又ハ支那ノ借款等ニ應ズルト云フヤウナコトモアラウト思ヒマス、其等ノ事ニ依ッテ決濟セラル、モノガ大分アルノデアリマス、ケレドモ併シ今日ノ大體ノ見込カラ申シマスレバ、一億五千萬圓乃至二億圓位ノ高ハ、矢張國庫證券法ニ依リマシテ募リマシタ資金ヲ以テ、正貨ノ買入ヲ致スト云フ必要ガアルデハナカラウト云フ考ヲ持ッテ居ルノデアリ

マス、從來貿易上ノ受取勘定ハ、大分多額ニ上ッテ居リマス、單ニ國庫證券收入金許リデアリマセズ、一般會計ノ剩餘金ナドヲ利用シタリ、或ハ預金部等ノ現金中ノ要ラヌモノヲ、其方ニ融通シタリ、大分政府ニ於テハ正貨ノ買入ニ出來得ルダケ努メテ居ルノデアリマス、ソレデ今後ドレダケ増スカト云フコトハ確定シ得ニハ申上ゲラレマセヌガ、單ニ臨時國庫證券ノ收入金許リデ、將來ニ正貨ノ買入ヲ致スル場合ハ限ルマイト考ヘテ居リマス、種々ナル會計ノ餘裕金ガ有ル場合ニ於テハ、其力ヲ以テ之ニ參加シテ、正貨ノ買入ニ充テルト云フコトモアラウト考ヘテ居リマス、大體此ノ増加額ノ一億五千萬圓乃至二億圓位ハ、其方ニ充テルトコトニ計畫ヲ立ッテ居ル譯デアリマス、御承知ノ通り正金銀行其他ニ於テ、外國爲替ノ買持ガ大分多クナッテ居リマス、一時多イリマシタ、今日ハ幾分減ッテ居ルノデアリマスガ、今日現ニ持ッテ居ルモノモ約其位ノモノデアリマス、又將來八年度ニ於テ受取超過ニナル高モ、先刻申上ゲマシタ通り大體觀測ヲ致シテ居ルノデアリマス、故ニ海外爲替資金ノ疏通ト云フコトニ、大部分充テルト云フコトニナルダラウト考ヘマス、併シドレト云フコトハ申上ゲラレマセヌガ、英吉利ノ國庫證券ナドノ銀行團ノ引受ニナッテ居ルモノガ一億圓許リ、英國ノ大藏省證券ナドニ八千萬圓許リ、其他佛蘭西ノ大藏省證券モ彼此三千万圓ニ近イ高ガ大正八年度中ニハ期限ガ到來スルコトニナッテ居リマス、是等ノ借替ニ當リマシテ、市場ノ景況如何ニ依ッテハ、或ハ此臨時國庫證券收入金ヲ以テ其方ノ借替ニ、時々便宜ヲ與フルト云フコトノ必要ガ起ルカモ知レマセヌ、是ハ確ニ起ルトハ申上ゲラレマセヌガ、斯様ナ必要ガアリマセヌナラバ、爲替資金ノ調節ノ方ニ充テルトコトガ出來ルノデアリマス、斯様ナ目的モアリマスカラ、サウ云フ事ノ出來ル道ヲ開イテ置クト云フニ過ギナイノデアリマス、大體ノ骨子ハ爲替資金ノ疏通ニ依ル金融ノ調整ト云フコトニ在ラウト思フノデアリマス

○津末良介君 此臨時國庫證券法中ノ改正ニ關スル件ニ付キマシテ、政府委員ニ伺ヒタイノハ第一條ノ「又ハ聯合國ノ財政ヲ援助スル爲」ト云フコトデアリマス、此聯合國ト云フノハ今日ニ於キマシテ、露西亞ノ如キ國ヲ政府ハ聯合國ノ中ニ看テ居ルノデアリマスガ、或ハ聯合國ト云フ意味ニ看テ居ラヌノデアリマスガ、此點ニ付キ先ヅ御答辯ヲ願ヒマス

○政府委員(森俊六郎君) 大體ニ於キマシテ、聯合國ノ一デアルト云フコトニ心得テ居ルノデアリマスガ、併シ此事ハ寧ろ私共ヨリハ正確ニ御答ヲ致スト云フコトデアリマスレバ、外務省主管ノ御方ニ御尋ヲ願ヒタイト考ヘルノデア

リマスガ、今日露西亞ニ對スル軍需品ノ代金ノ決濟ト云フコトデ、尙實行中ニ屬シテ居ル事モアリマスノデ、吾々ノ見解トシテハ矢張露西亞モ聯合國ノ一デアルト解釋スル外ハナイト考ヘテ居リマス

○津末良介君 露西亞ヲ聯合國ト看テ居リマスレバ、露西亞ニ對スル軍需品ノ代金ノ未拂ノ分ハマダ大分アルト信ジテ居リマスガ、政府ニ於テハ今御調ニナッテ居ル確ナル數字ガ分ッテ居レバ、御示ヲ願ヒタイ

○政府委員(森俊六郎君) 大體ニ於キマシテ民間側カラ軍需品ヲ供給致マシタ高デ露國大藏省證券ヲ市場ニ發行シタ高ヲ除キ、此臨時國庫證券收入金ニ依ッテ決濟ヲ致サネバナラヌト云フ高ハ、六千九百萬圓許リノ實額ニ上ッテ居リマス、「露西亞ダケデスカ」ト呼ブ者アリ、露西亞ダケデアリマス、最初考ヘマシタ所デハ、七千五百萬圓許リノ豫定ヲ取ッテ居リマシタガ、段々實際ノ申出ニ依ッテ、計算ヲ致シテ見マストル、具體的ノ數字ガ今日六千九百萬圓少シ以上ニ上ル計算ニナッテ居リマス、大體買入ガ付キマシタノデ、決濟未濟ガ二百萬圓足ラズデアリマス、此等ノモノハ此收入金ニ依ッテ民間側カラ政府ノ所有ニ移ッテ居ル譯デアリマス

○津末良介君 サウストルト今回改正スベキ五億ヲ八億ニスルト云フ其中ニ、六千九百萬圓ト云フ數字モ含ムベキモノデアルト心得テ宜シウゴザイマスガ

○政府委員(森俊六郎君) ソレハ既ニ政府ト致シマシテハ、計畫ヲ立ッテ居ルノデ、五億圓ノ中ニ既ニ含マッテ居ルト御承知ヲ願ヒタイ、今度増ス三億圓ノ分ニハ、包含シナイノデアリマス

○柵瀨軍之佐君 今ノ露西亞ニ對スル軍需品ノ決濟ニ要スベキ高ノ六千九百萬圓ノ内譯ハドウナッテ居リマスガ、私ハモト多イヤウニ記憶シテ居リマスガ、露西亞ノ詰リ大藏省券ニ應ジタヤウナモノガ入ッテ居ル——短期證券ノヤウナモノガ入ッテ居ルヤウニ思ヒマスガ……

○政府委員(森俊六郎君) 軍需品代金ノ全部ト云フコトニナッテ居リマスノデ……

○柵瀨軍之佐君 要スルニ此露西亞ノ帝政顛覆當時ノ狀態——私ノ記憶スル所ニ依リマスルト云フト、五千萬圓宛二度、最後ニ七千万圓、合計一億七千万圓其當時アツタヤウニ思フ、此政府ノ買入レタ大藏省券、或ハ國庫證券ノ多クハ、民間ノ軍需品供給代金ノ決濟未濟デ、合計シテ一億七千万圓許リト記憶シテ居リマス、其後共和政治ニナッテカラ、アノ通りノ動亂トナッテ居リマスガ、其始末ガドウ著イタト云フコトハ、私不明デアリマスカラ、其順序成行モ一通リ承ッテ置キタイ

○政府委員(森俊六郎君) 軍需品關係ノモノハ、内地發行ノ露國大藏省證券ノ外、唯今申上ゲマス通り、大倉組ナリ、朝鮮皮革株式會社トシテ、外、二十近イモノガアリマス、ソレカラ買上ゲマス總高ハ、現在六千五百二十十五萬圓ト云フコトニナリテ居リマス、其外軍需品デアリマセヌモノデ、對露債權ノ救済ト云フモノガアリマス、是ハ別途ニ考ヘテ計畫ヲ立テ居リマス、貿易業ノ救済ニ關シマスルコト云フト、大體ニ於キマシテ「ルーブル」ノ計算ニナリテ居リマスガ、ポンド、其他國ノ計算モアルヤウデアリマス、  
○政府委員(森俊六郎君) 大體此露西亞ニ對シマスル時局以來ノ、政府ノ債權ノ持高ト云フモノハ、二億九千萬圓位ニ上テ居リヤウニ考ヘテ居リマス

○政府委員(森俊六郎君) 二億九千萬圓ハ今日政府ノ所有ダケデアリマス、軍需品代金ヲ合計致シマシテ二億九千萬圓デアリマス  
○柵瀨軍之佐君 政府ト民間トノ内譯ハ判リマセヌカ、後デモ宜シウゴザイマス

○柵瀨軍之佐君 六千九百萬圓ト云フモノガ、軍需品ノ未決濟勘定ニ屬スルガ、併ナガラ民間ノ方ニ於テハ、其露西亞ノ決濟ヲ待ツコトガ出来ズシテ、大藏省ニ屢々交渉致シテ結果、何等カノ救済ヲ受ケテ居ルト、私ハ記憶致シテ居リマス、其救済方法ハドウ云フ仕方ニ依ッテ居リマスカ、又サウ云フ事實ガアルノデアリマスカ、ソレモ承リタイ、立替拂ト云フノデスカ、大藏省ハ便宜ヲ與ヘタノデアリマスカ  
○政府委員(森俊六郎君) ソレハ軍需品ニ付テノ御尋デスカ

○柵瀨軍之佐君 サウデス—要スルニ今日一日デ質問ハ濟マヌト思ヒマスカラ、能ク御調ベニナッテカラデ宜シウゴザイマス  
○委員長(粕谷義三君) 私モ一ツ御願致シタイト思ヒマスノハ、此五億圓—臨時國庫證券ノ今日マデノ運用ノ現狀ヲ伺ヒタイノデス、一ツ御調ヲ願ヒマス

○政府委員(森俊六郎君) 承知致シマシタ  
○津末良介君 今ノ委員長カラ御話ゴザイマシタ五億圓ノ現在ニ於ケル—此五億圓ト云フ最高ノ發行高ニ對シ、ドレダケ發行シテ居ルカト云フコトヲ承知ヲシタイ、ソレカラ昨年モ四十議會ニ於キマシテ、此箇條ハ二億圓デアッタ

モノヲ、三億圓殖シテ五億圓ニシタト思ヒマス、本年ハ又之ヲ三億圓殖シテ八億圓ニスルト云フコトゴザイマシテ、政府ハ更ニテ居ルケレドモ、此體カラ見マスレバ大藏省ニ定見ガ殆ド無イヤウニ思フノデアアル、今年八億圓ニ殖サナケレバナラヌヤウニナルナレバ、寧ロ一足飛ト昨年此法律ヲ改正スルトキニ八億圓ニシテ置ケバ宜カクカト思ヒマス、八億圓ニシテ置イテモ、八億圓必ズ公債ヲ發行シテ視ルハナケレバナラヌト云フコトハナイト思フ、此點ハ餘リ近視眼者流ノヤウナ感ジガアルノデアリマス、茲ニ八億圓ト云フモノニシマスレバ、又來年ノ議會若クハ近イ將來ニ於テ之ヲ殖ス必要ハ無イト云フ御定見ガアルノデアリマス、此點ニ付キマシテ政府委員ノ御考ヲ承知シタイ

○政府委員(森俊六郎君) 此國庫證券ノ發行額ヲ決メマスルト云フ事モ、政府ニ於キマシテモ勿論ノ事デアリマスルガ、民間ニ於キマシテモ如何ナル景況ニナルカト云フコトニ付キマシテハ、數年後マデ達觀スルコトハ中々困難デアリマス、貿易ノ狀況ガドウナルカト云フコトニ付テハ、先ヅ一年位ノ大體見越ヲ立テ、行クヨリ、大體ノ標準ノ立テヤウガナイ、ソコデ最初提案致シマシタ時ニハ、先以テ次ノ議會ニ御協賛ヲ得ルコトノ出来マスルマデノ間ノ計畫ヲ立テ、御協賛ヲ受ケテ居リマス、又昨年度ニ於キマシテモ、今度ノ御協賛ヲ得マスルマデノ間ノ大體目安ヲ立テ、御協賛ヲ仰イデ居リマス、本年ニ於キマシテモ、大體一年間ニ斯様な事ガ實行セラル、デアラウト云フ豫想ヲ以テ、貿易其他ノ關係ヲ考ヘマシテ、提案致シテ居リマス、必ズシモ八億デ絕對ニ必要ガ無クナルカト云フコトハ、今日申上ゲルコトハ餘程困難デアラウト考ヘマス、先ヅ來年ノ議會ノ開會ニ至ルマデ、換言致シマスレバ一年度間ノ計畫ヲ立テ、御協賛ヲ仰イデ居ルト云フコトニ御承知ヲ願ヒタイ

○津末良介君 モウ一ツ其點ニ付テ伺ヒマスルガ、サウ致シマスルト云フト、法律ト云フモノハ徒ラニ改廢スルト云フコトハ甚ダ宜シクナイ性質ノモノデアッテ、寧ロ是ハ勅令デ出テ居ルモノデアレバ、毎年改正スルト云フコトハ、法律以外ノ弱イ命令デ出テ居ルモノデアレバ、一向難作ハ無イヤウデアリマスカラ、毎年々々變更サレベキ殆ト豫算ト同ジヤウニ變ルベキモノヲ、法律テ不動文字デ之ヲ毎年々々變ヘルト云フコトハ、甚ダ不適當ナル方法ノヤウニ思ヒマス、政府委員ニ於キマシテハ、別ニ是ハ不適當ナイト云フ御考ニナッテ居リマス  
○政府委員(森俊六郎君) 唯今ノ事ハ寧ロ政府ト致シマシテハ、議會ノ協賛權ニ重キヲ置イテ居ルコトデアラウト思フノデアリマシテ、公債ノ政策トカ云フ事ハ、餘程市場ニ大關係ヲ持ツノデアリマス、財政計畫ト相待テ至大ナル影響ヲ及ボス財政上ノ大キナ問題デアリマス、其年度ニ於テ如何ナル公債計畫ガ立ツカト云フコトハ、經濟市場ニ影響ノ少ナカラヌコトハ御承知ノ通りデアリマス、ソレデ議會ノ御協賛ヲ仰イデ、其年度々々ノ大體計畫ヲ立テ、行キマスル事ガ、最モ適當ナル方法デアナイカト考ヘテ居リマス、是ガ一定ノ事業ヲヤルト云フコトデ、初メカラ計畫ヲ立テマスモノトハ、目的性質ガ違ッテ居リマス、金融ノ調節トカ云フ事ヲ適當ナル方法デアナイヤウニ考ヘテ居リマス

○津末良介君 モウ一ツ御伺ヒ申シタイノハ、此爲替運用資金ヲ得ル方法トシテ、臨時國庫證券ノ發行ヲスルト云フヨリ外ニ、他ニ適當ナル方法ハ無イモノデゴザイマス、又他ニ適當ナル方法ガアルト云フ御考ヲ、政府委員ハ御持チニナッテ居リマス、此點ニ付テ伺ヒマス

○政府委員(森俊六郎君) 爲替ノ調節ト云フ事ニ付キマシテハ、種々ノ方法ガ理論上考ヘラル、カモ知レマセヌデアリマス、中々之ヲ實行致ス上カラ申シマス、即チ買持ノ方ガ多クナリマス場合ニハ、輸出ノ爲替相場ヲ變ヘマシテ、ソレヲ抑ヘルト云フ事モ一ツノ方法デアリマス、或ハ日本銀行ニ於キマシテ、兌換券ヲ何處マデモ發行シテ行クト云フコトモ一ツノ方法デアリマス、大體ニ於キマシテハ内地ノ市場—國ノカモ市場ノカモ、之ヲ併セテ爲替ノ調節ニ全カヲ舉ゲテ行クヨリ外ハナイノデアリマス、即チ内地ノ市場ニダ付イテ居リマス資金ヲ吸收致シマシテ、市場ノ力デ爲替ノ救済ヲシテ行クトニナリマスルニハ、中間ノ方法ト致シマシテ、政府ニ於テ左様ナル資金ヲ吸收致シマシテ、放資スル事ガ最モ其方法トシテ容易イ、實行シ易イ方法ト考ヘマス、全然是ガ爲替調節ノ唯一ノ方法デアルトハ考ヘテ居リマセヌ、或ハ外國ノ債券ヲ市場デ持ツト云フ事ガ、一ツノ方法デアリマス、併ナガラ是ハ中々實行ガシ難クイノデアリマス、英吉利ノ債券或ハ佛蘭西ノ債券等ニ付テハ、先刻申上ゲマシタ通り、彼此三億ニ近イ所ノモノモ民間其他ノ力ニ依ッテ應ジテ参リマス、又支那方面ニモ相當ノ放資ヲ致シテ居リマス、内地ノ市場ガ直接ニ外債ニ應ズルト云フコトハ、マダ日本ノ市場ト致シマシテハ、十分ナ經驗ヲ有シテ居リマセヌ、ドウモ佛蘭西ノ債券トカ、伊太利ノ債券トカ云フコトニナリマス、理論トシテハ出来得ルヤウニ考ヘマスケレドモ、數億ノ金ヲ其方ニ放資スルト云フコトハ、頗ル困難デアリマス、又外國ニ持ッテ居リマス日本ノ債務デアリマス、之ヲ償還スルト云フコトモ、爲替調節ノ一ノ手段デアラウト思ヒマス、是モ中々急ニ外債ヲ返ストシマシテモ事實困難デアルト思ヒマス、種々ノ方法ヲ併セ行ッテ居ルノデアリマスケレドモ、一ノ手段トシテ臨時國庫證券ニ依ルコトガ必要デ

アルト云フ考カラ、此方法ヲ提案致シマシテ御協賛ヲ仰グコトニナタリデアリマス

○津末良介君 政府委員ノ説明ニ依リマシレバ、此三億万圓ダケ臨時國庫ノ證券發行高ヲ増シテ居ル、サウシテ外國ニ於テ帝國臣民ノ所有シテ居ル所ノ外國ノ債券、若クハ資產等モ日本ノ公債ニ買入シテ、緩クシテヤルト云フ此御方針モ、此中ニ含シテ居ルト云フ御説明ノ趣意デアリマス、然ルニ市場ノ状態ヲ見レバ、此佛蘭西英吉利ノ國債、若クハ國債ト同一ノ效力ヲ有シテ居ル所ノ市債、即チ國家ガ仕拂保證ヲシテ居ルヤウナ完全ナル所ノ市債ハアルデアリマス、是等ハ事實ニ於テ臺灣銀行、若クハ、其他ノ大阪アタリノ銀行デ、輸入シテ買入ノ紹介ヲシテ居ルノハ約七歩許リノ利廻リニナリト思ヒマス、サウスレバ此七分ノ利廻リヲ捨テ、願ハズシテ、却テ日本ノ五歩位ノ公債ヲ買入レヨト云フヤウナコトガ、利益計算ノ上ニ於テ實行サレ得ベキモノト信ズルノデアリマスカドウカ、其點ガ一點、私ハ今政府委員ノ御説明ヲ承レバ、外國ノ公債、若クハ市債等ノ債權ヲ、日本ノ民間ニ之ヲ持タシムルコトニスレバ、是モ一ノ爲替調節デ、資金ノ有力ナル所ノ材料ニナルト云フ御話デゴザイマシタガ、若シ果シテ然リトスレバ、私ハ今述ベマシヤウニ、外國ノ市債、若クハ公債ハ、七歩ニモ利益計算ノ上ニ於テ廻テ居ルノデアリマスカラシテ、成ダケ此民間ノ資本家ヲシテ、是等ヲ持タセルコトノ獎勵ヲシテ、サウシテ爲替調節資金ノ運用ヲ圓滿ナラシムル所ノ方法ヲ、政府ニ於テ獎勵ヲシタナラバ、現在ニ於テヨリハヨリ多ク外國ノ市債、若クハ公債ヲ、日本ノ國民ガ持ツヤウニナル、同時ニ爲替調節ノ目的ヲ達スルコトガ出來テ、斯クハ八億圓ニモナルヤウナ多クノ公債ヲ、募集スル必要ハ無クナリハシナイカト思フノデアリス、斯クスレバ爲替調節資金ヲ圓滿ナラシムル同時ニ帝國臣民ハ算盤ノ上ニ於テ、有利ナル公債ヲ持ツコトガ出來ルノデアリマスカラシテ、所謂一舉ニシテ兩得スル計算ニナルノデアリマス、況ヤ之ヲ輸入致シテ、政府ハ保護獎勵スルコトニマデ進ンデ來タナラバ、最モ有利ニ且ツ圓滿ニ、總テノ問題ヲ解決スルコトガ出來ハシマイカト、本員ハ考ヘテ居ルノデアリマス、此點ニ付テ政府委員ノ所見ヲ承リタイト思ヒマス

ナドノ關係ニ於キマシテ、果シテ今日持ツタモノノ償還ヲ受ケマス時ニ、斯様ナル價額ヲ持ツテ居ルカドウカト云フコトニ付テハ、甚ダ困難ヲ感ジマスノデ、會テ正金銀行、臺灣銀行ニ於テ、爲替相場ニ付テ變動ヲ來シテ、損失ヲスルヤウナ場合ニ、或ル程度マデ責任ヲ銀行側ヲ持ツコト云フコトデ、外債ノ輸入ヲ金デタコトガアリマス、處ガ爲替ガ今日ノ如キ變動デアリマシテ、爲替ノ高下ノ甚シイ時ニ、到底一銀行ノ力デ外債ニ對スル爲替ノ危険ヲ負擔スルコトハ、出來マセヌ、旁ニ是等ノ事ハ矢張漸次サウ云フコトニナラウト考ヘマスケレドモ、今日ノ片爲替ノ現狀ヲ、直チニソレニ依テ救済シテシマフ、ソレニ依テ整理ヲ致スト云フコトハ、事實上困難デアリマスカラ、矢張國ノ力ニ依リマシテ、其一端ヲ補ッテ行クコトハ、今日尙ホ必要デアルト、政府ニ於テハ考ヘテ居リマス

○津末良介君 政府委員ハ外國ノ市債ヤ公債ヲ、日本帝國ニ輸入スルコトハ頗ル御同意デゴザイマシテ、又爲替調節資金ヲ圓滿ニ運用スルコト云フコトヲ必要ナリト認メテ居ラレト云フ御答辯デアリマス、是ハ洵ニ本員ハ適當ナル政府ノ御意見デアルト信ズルノデアリマスガ、尙ホ之ヲ一層獎勵ヲスル意味ニ於キマシテ、一銀行ニ之ヲ任セルトカ、或ハ爲替相場ノ變動ノ爲メニ、之ヲ仲介シタ所ノ二三ノ銀行ガ、損失ヲ受クルヤウナ危険ノ負擔ヲ避クル方法ヲ講ズル、換言スレバ政府ガ爲替相場ノ損失ニ依ッテ、仲介者ニ損失ヲ掛ケサセナイト云フ保證ニ當ラレバ、是ハ幾ラデモ今ノ日本ノ財界ニ於テ出來ルコトト信ズル、又當然算盤ノ上ニ於テ、殆下二歩位一年ニ利廻リガ違フガ爲メニ、出來ルノガ當然デアラウト思ヒマス、之ヲ保證シテヤラセルト云フト、百尺竿頭一歩ヲ進メテヤラセルト云フ御方針ハ無イノデアアルカドウカ、此點ヲ一ツ承リタイ

○政府委員(森俊六郎君) 今日ニ於キマシテハ、爲替モ段々ニ平調ニ復シツ、アルノデアリマシテ、特ニ斯様ナル方法ヲ今日執ルカドウカト云フコトニ付テハ、政府ニ於テハ今日ノ所考ヘテ居リマセヌ、寧ろ國庫證券收入金ノ調節ニ依リマシテ、爲替ノ調節ヲ致ス方ガ、今日ノ場合適當デアルトス様ニ考ヘマス

○津末良介君 最後ニ政府委員ニ御尋致シマスガ、我民間ニ於キマシテ、英、米、佛、國ノ國債、若クハ市債、而モ英國債ハ政府ノ仕拂保證ノアル所ノ市債ナドモ内地ニ入ッテ居ル、數額ハ凡ソノ位現在ニ於テアリマスカ、唯今デナクトモ宜シウゴザイマスカラ、御調ベガ出來テ居リマシレバ、一ツ御示シテ願ヒタイ

○津田毅一君 私ノ御尋シタイコトハ、遅刻致シマシタカラ、或ハ政府委員ヨリ御説明ガアツカモ知レマセヌガ、一

應何ヒマス、此法律ハ第一條ニ明記シテアル通り、輸出爲替資金ノ融通ヲ圖ルコト、聯合國ニ對スル輸出軍需品代金ノ決済ヲ便ズルコト、ソレカラ運用資金ノ必要、此三ツガ此法律ノ目的デアリマスルガ、此改正法律案ニ依ルト、更ニ一ノ目的ヲ加ヘテ、「其他聯合國ノ財政ヲ援助スル爲メ」ト云フ非常ニ大々的ノ目的ガ現レテ來タノデアリマスガ、是ハ此法案ノ出シマシタ所以ハ、無論其必要ニ依ッテ出タノデアリマセウカ、此聯合國ノ財政ヲ援助スルコト云フコトニ付キマシテハ、何レノ國カラカスウ云フ提案ヲ政府ハ受ケタ爲メニ、其必要ニ迫ラレテ出サレタ法案デアリマセウカ、ドウデアリマセウカ、此點ヲ伺ヒマス

○政府委員(森俊六郎君) 唯今御尋ノ事ニ付キマシテハ、先刻大體申上ゲテ置イタト考ヘルノデアリマスガ、大體ノ骨子ハ矢張爲替ノ調節ト云フコトニアリマスノデ、其他今日既ニ市場ニ於テ、銀行團ヤ何カニ於テ、英國ノ大藏省證券、佛蘭西ノ大藏省證券、國庫證券等ヲ持ツテ居ル者ガ相當ノ額ニ上テ居リマス、其中八年度内ニ於テ期限ノ到來スルモノモ、二億以上ニ上リマス、其際ニ外債ノ借換ヲ致ス場合ニ於テ、或ハ内債ニ應ズル方ガ便宜デアルト云フヤウナ場合ガ生ゼヌトモ限リマセヌ、其場合ニ國庫證券ノ收入金デ借換ニ應ジテ、内地ノ市場ニ國庫證券ヲ出スト云フヤウナ途モ開イテ置キタイ、必ズサウ云フコトガ起ルトハ申シマセヌケレドモ、サウ云フ事ガ起ルカモ知レヌト考ヘマス、聯合國ノ財政ヲ間接ニ援助スルコトデアリマスナラ、此事ヲ豫メ願デ置キマセヌト、斯様ナ場合ノ起ツ時ニ、ドウモ仕様がナイコトニナリマスカラ、其途ヲ御開キテ願ヒタイノデアリマス

○津田毅一君 サウスルト唯今サウ云フヤウナ聯合國カラ請求様ナモノガ、別段アル譯デアリマセヌナ

○政府委員(森俊六郎君) 唯今ドウト云フ具體的ノ請求ガアツク譯デアリマセヌ

○津田毅一君 サウ致シマスルト、是ハ場合ニ依ッテハ政府ニ於テ、此國庫證券ヲ以テ外國ノ債券ト換ヘルト云フコトノ爲メデゴザイマスカ

○政府委員(森俊六郎君) 大體ハ爲替資金ノ方ニ一億五千萬圓乃至二億圓ノ必要ガアラウト思ヒマス、併ナガラ今申スヤウニ、市場ニ於テ借換ヲ致ス方ガ便宜デアル場合ハ、其方ニモ使ヒ得ル途ヲ開イテ置キマスノデ、其方ニ必要ガアリマセヌケレバ、爲替資金ノ方ニ向ケル、爲替調節ノ方ニ全部充テルカモ知レマセヌ、大體ニ於テハ先日豫算總會ニ於テ大藏大臣ガ説明致シマシタ通り、四億以上、五億位、爲替其他正貨ノ受取超過ニナラウト云フ見込ヲ持ッテ居リマス、ソレヲ決済スル爲メニ、國庫證券ノ方ノ發行高ヲ

一〇



増シテ置クコトガ、必要デアラウト云フ大體ノ考デアリマス、アトハ斯様ナ場合ヲ想像シテ、サウ云フ場合ニ處スル權能ヲ御認メテ置キタイト云フニ過ギマセヌ

○柵瀬軍之佐君 私ハ本案改正ノ直接ノ目的ハ、御話ノ通り、爲替ノ決済ニアラウト思ヒマスガ、唯、大藏大臣ノ本會議、及ビ豫算會議ニ於テ申シ居ラレル、大正八年度ニ於ケル貿易ノ決済受取勘定ノコトデアリマスガ、見様ニ依ッテハ無論違フデアリマスガ、何ヲ根據トシテ此割出シヲサレルノデアルカ、若シ大藏大臣ノ言フガ如キモノデアラナラ、漸ク日本ガ戰時中ニ開拓シタ總テノ通商貿易ノ舞臺ヲ縮小サレテ、隨テ勃興シ掛タ産業ノ衰微ヲ來ス結果トナルコトヲ憂フルノデアリマス、此事ハ頗ル聲ノ響ガ、民間ノ産業家ニ取テハ非常ナル響ニナリマスカラ、其根據、其基礎ヲ大藏省側ハ明瞭ニ致シテ置ク方ガ寧ロ宜カラウト思ヒマス、第一ニ其受取勘定仕送ト云フ標準ノ基礎根據、無論思惑ニ過ギマセヌケレドモ、大體ノ基礎ニ依ッテ左様ニ言明サレテ居ルコト、思ヒマスカラ、由ッテ起ル所ノ基礎ヲ伺ッテ置キタイト云フコトカ一ツ、ソレカラ萬一從來ノ如ク通商貿易ガ益々盛ニナル、受取勘定ガ四億圓カケテハ、六億ニ達スルコトニナリマス、此處要求サレタ金ダケハ、決済ガ著カス、此場合ハ從來執ラレタ所ノ日本銀行ヲシテ、正金銀行ニ融通サセルト云フコトニナル、左様ナ場合ニナレバ、自ラ通貨ノ膨脹ヲ來ス、隨テ物價ノ騰貴ヲ招ク、此事モ自ラ御研究デアラウト思ヒマスカラ伺ヒタイ、第三ニハ自ラ金融ニ關係ヲ持ッテ居リマスガ、大正七年中ニ於ケル外國債ノ買入償還、此高ハ果シテ政府ノ豫期通ニ行ハレテ居ルカドウカ、申スマデモナク英國ガ戰爭開始ニ依ッテ、直チニ軍隊ノ動員ヲ行ツタ、隨テ英貨五分利ノ公債ガ、日本ノ思フ通ニ買ヘナイト云フコトニ伺ッテ居リマスガ、佛蘭西公債ナリ、英國公債ナリガ、政府豫期ノ通り、即チ豫算ニ計上シタ所マデ、果シテ買入ヲ爲サレタカトウカ、ソレニ依ッテ自ラ金融市場ニ影響ヲ來スノデアリマスカラ、是等モ明瞭ニ伺ッテ置キタイ此三點デアリマス

○政府委員(森俊六郎君) 此正貨ノ受取勘定ノ見積ニ付テハ、實ニ文字通り見込デアリマスノデ、必スサウナルト云フコトヲ申上ゲルコトハ無論出來マセヌ、大體ノ事ヲ大藏大臣カラ説明致サレタデアリマシテ、物ニ依ッテハ輸入ノ分量ノ殖エル物モアラウト考ヘマス、又輸出ノ側ニ於テモ殖エル物モアリ、減ル物モアル而シテ平和ニナツタ結果、多少物價ノ高低モ起ラウト思ヒマス、分量同ジ分量ガ出マシテモ、價格ガ下落スル場合ニハ、輸出ノ金額ノ減ルコトモアリ、輸入ニ於テモ同ジデアリマス、ソレ等ニ付テ一通リ目安ヲ立ツテ、大約斯ナモノデアラウヤト云フ見込ヲ立ツタ、ケ

デ、ソレニ貿易以外ノ收支ノ方ニ於テモ、實例ヲ申シマス、大正六年内ニ於テ四億千七百圓許リノ受取超過ニナツテ居リマス、七年ノハ大體見込デアリマスガ、六億許リニ上テ居リマス、此等ノ事カラ大體ノ見込ヲ立ツテ、八年度ニ於テハ貿易以外ノモノト、貿易關係ノモノトヲ合計シタ上ニ於テ、四億圓乃至五億圓位ノ受取超過ニナラウ、從來ヨリ幾分減ルト云フコトハ、免カレマイト思ヒマス、減リマシテモ急ニ輸入超過ニナラウト考ヘテ居ル譯デアリマセヌ、大正六年度、大正七年度ニ比シマシテ、八年ノ輸出見据ヲ度合ハ、其處マデ上ボラスデアラウ、斯ウ云フ大體ノ見据ヲ付ケマシテ、總體ノ上デ四億乃至五億位ノ正貨ノ受取超過ニナルデハナカラウカト云フコトニ考ヘマス譯デアリマシテ、一々細目ニ付テ見込ヲ申上ゲマスコトハ、甚ダ困難ヲ感ジマスデアリマス、大體ニ於キマシテ、斯様ナル程度ニ御了承ヲ願ッテ置キタイト思フデアリマス

○柵瀬軍之佐君 唯今ノ點デ、貿易以外ノ受取勘定ト云フ事柄ハ、矢張船ノ「チャーター」料トカ、保険料トカ、サウ云フモノ、通商貿易以外ニ屬スルモノ、區分ハ分リマスカ

○政府委員(森俊六郎君) ソレハ大體費目デ申シマスルト、保険料ノ收入デアリマス、外國船舶ノ内地デ消費致シマスル高デアルトカ、外國人ノ内地デ旅行者ガ消費致シマスル高トカ、海外事業ノ利益デアリマス、海外放資ノ利益トカ、外國ノ保險會社カラ受取リマスル保險金ダトカ云フヤウナモノガ、入り方デアラデアリマス、本邦ノ船舶ガ海外デ消費致シマスルトカ、本邦人ガ海外國デ消費致シマスルトカ、外國人ガ内地事業ノ利益ヲ收入致シマスルトカ、外國人ノ内地ニ放資致シマスル利益、本邦ノ保險會社ガ向フニ支拂ヒマスル保險金ノ支拂ヒ、本邦人ノ海外デ經營致シマス費用トカ云フモノヲ、全部推算致シマシテ、大正六年度、大正七年度ト比較シテ、斯ウ云フモノハ二割増スデアラウトカ、三割減ルデアラウトカ云フ風ニ、大雜駁ナ目安ニ依ッテ推算ヲ致シテ居ルデアリマス

○柵瀬軍之佐君 其會計ハドウナリマスガ、貿易以内ノ...

○政府委員(森俊六郎君) 先刻申上ゲマスル通り、六年ニ於キマシテ四億一千七百萬圓、七年度ニ於キマシテ、六億ニナツテ居リマス、八年度ノ見込ハ合計致シマシタ所デ、大體見据ヲ立ツテ居リマスノデ、貿易外、貿易ヲ通ジテ四億乃至五億位デアラウト云フ譯デアリマスカラ、決シテソレダケノ事ガ...

○柵瀬軍之佐君 ソレガ大變必要ニナル、貿易ト云ウモノト非常ニ關係致シマスガ、前ノ比例カラ見ルト、ドウ云フ

比較ガ出テ參リマスガ、貿易以外ノ收入ト、貿易收入、前年度ノ比例カラ見ルト、八年度ハドウ云フ結果ヲ現ハシマスカ

○政府委員(森俊六郎君) ソレハ兩方ヲ通ジテ、實ハ七年度マデハ大抵實績ガ分リマスルノデ見込ヲ立ツテ居リマスガ、八年度ノ見込ヲ個別的ニハ十分立テ難イノデアリマス、大體ニ於テ見込ヲ四億乃至五億ト云フコトニ見テ置クト云フコトニ御承知ヲ願ッテ置キタイト思ヒマス

○津末良介君 七年度ト八年度ノ結果ハ、既ニ分ッテ居リマス、ソレヲ一寸知ラシテ...

○政府委員(森俊六郎君) 大體六年度ニ於キマシテハ、受取超過ガ四億一千七百八十五萬、貿易外デアリマス、七年度ニ於キマシテハ、六億三百萬圓許リデアリマス、是ハ見込ガ入ッテ居リマス

○津末良介君 ソレト貿易ト合セタモノハ、ドウナリマスガ

○政府委員(森俊六郎君) 貿易ノ方ハ五年ノ輸出超過ガ三億七千萬圓、六年ノ輸出超過ガ五億六千七百萬圓、七年ノ超過ガ二億八千萬圓、ズット六年、五年カラ比較致シマスル減ッテ居リマス

○柵瀬軍之佐君 此五年、六年ト云フモノハ、大變多クシテ、七年度ニ非常ニ減ッテ居リマスガ、四年、五年頃ノ軍需品ノ供給ト云フモノハ、矢張其金高ニ入ッテ居リマスガ、貿易ト云フ中ニ入ッテ居リマスガ

○政府委員(森俊六郎君) ソレハ含シテ居リマセヌ

○委員長(粕谷義三君) 如何デゴザイマスガ、今日ハ是

○柵瀬軍之佐君 マダ今ノ御答辯ガ殘ッテ居リマス

○政府委員(森俊六郎君) 七年中ノ外債ノ償還ガドウナツテ居ルカト云フ御尋デアリマスガ、尙ホ能ク調べマシテ申上ゲマス

○柵瀬軍之佐君 若シ其爲替決済資金ガ國庫證券デ定リナイ場合ハ、矢張從來ノ日本銀行ヲ働セルガ、サウスルト通信ノ膨脹ヲ來ス、膨脹ヲ來スト、物價ノ暴騰ヲ來スト、吾々ハ見テ居リマス

○政府委員(森俊六郎君) 唯今大抵四億カラ五億位ノ受取超過ニナラウト云フ推算カラ申上ゲマス、外債ノ償還ガ豫算ニ要求致シテ居リマスル通り、三千万圓ト云フモノヲ見積デアリマス、外債利子等ニ五千四百萬圓バカリ見テ居リマス、政府ノ諸拂ナド三、四千萬圓、或ハ有價證券ノ段々市場ニ流入致シマスルモノハ、絕對ニ無イコトハナイノデアリマス、是ハ何萬圓ニナリマスガ、千萬圓又ハ二千万ト云フ數字ニ上ラウト思ヒマス、ソレ等ノ事、或ハ支那方面ナゾニモ多少ノ放資ハ、市場ニ於テ自然ニ行ハレテ居リ

マス、是等ノ物モ受取勘定ノ決済ニナル譯デアリマス、彼此  
レ是等ノ物ヲ綜合シマス、先ヅ二億万圓位ガ、實際國庫  
證券ニ依リマシテ救済シナケレバナラヌ高ニテラウト、斯ウ  
推算致シテ居リマス、サウ致シマスレバ、日本銀行ノ貸付トカ  
云フコトガナクテ済ムノデアリマス、今日ノ現狀ハ現狀トシテ  
別デアリマスガ、八年度ノ此ノ計畫ニ依レバ、現狀以上ニ日  
本銀行ノ貸出ガ殖エルト云フコトハ餘リ起ラヌテ済ム、此  
見當ニ付テ間違ガアリマセヌケレバ、唯今ノ御心配ニナルヤ  
ウナコトハ起ラヌテ済ム事ガ出来ヤウト思ヒマス、即チ受取  
勘定ノ超過ニナツテ、消化ノ出来マセヌモノヲ、臨時國庫證  
券ノ收入金テ消化ヲシヤウト云フノデアリマスガ、併シ此見  
積ガ狂ヒマスレバ、ソレハ問題ガ別ニナル譯デアリマスガ、大  
體此見込ニシテ餘リ齟齬ガナケレバ御心配ニナルヤウナ結  
果ハ無クテ済ムコト、政府ニ於テハ考ヘテ居ル次第デアリ  
マス

○委員長(粕谷義三君) ソレデハ本日ハ是デ散會致シマ  
シテ、次回ハ色々又材料ヲ御願ヒシタノモゴザイマスカラ、明  
日デナク、明後日午前十時カラ開會致シマス

〔午後ノ方ガ集リガ宜イデセウ〕ト呼フ者アリ

○委員長(粕谷義三君) ソレデハ明後日午後一時開會  
ト致シマス

午後四時一分散會